

ニュースリリース

## 大分県優秀健康経営事業所 知事顕彰 受賞

大分キヤノンマテリアルでは創業当時より、キヤノン(株)初代社長で医師でもあった御手洗毅氏の「従業員が生涯を豊かに、幸せに」という経営哲学のもと、社員が安心して働ける環境を提供しています。

キヤノングループ行動指針である「三自の精神」に則り、社員一人一人は「自分の健康状態を知り(自覚)、自分で改善・向上に向けた行動を起こし(自発)、継続的に自己管理できる(自治)こと」を目指し様々な取り組みを行っています。

### 【取り組み内容】

- ・心の健康づくり活動として、社内に保健師を配置し、社員がいつでも気軽に相談できる体制の整備
- ・新入社員をはじめ、課長や職場長職に対しメンタルヘルス教育を実施。社内イントラネットで健康情報を発信する等、社員一人ひとりにメンタルヘルスの重要性を浸透させ、円滑なコミュニケーションを通して、風通しの良い職場風土づくりを実施
- ・生活習慣病予防として、様々な健康増進イベント、社員食堂でのヘルシーメニューの提供や、社員一人一人のライフスタイルに応じたきめ細やかな保健指導を通じて、よりよい生活習慣の確立を目指し、健康かつ活力ある人財育成の実施

以上のような健康経営への取り組みが評価され、平成30年度第1回健康寿命日本一おおい創造会議において「大分県優秀健康経営事業所 知事顕彰」を受賞しました。

(写真)大分県知事より知事顕彰を受け取る堅志社長

今後も、健康経営をより効果的・積極的に推進していきます。

